

## 1 公開質問状（概要）

（選挙や週刊誌で指摘された田辺氏の個人的事情を羅列した後）

- ①田辺久人副理事長に対してオプデスはどのような処置を行うのか。
- ②フェイスブック等には元暴力団関係者と、田辺副理事長、前田理事長、ならびにオプデス関係者との記念写真が拡散しておりますが、前田理事長は責任を取らないのか。  
という質問への回答を求めるといふもの。

## 2 公開質問状への回答

平成25年8月1日

ジャパンシュツツフントクラブ

相談役 山口郁夫 殿

ジャパンシュツツフントクラブ

相談役 益田晴夫 殿

NPO 法人犬の総合教育社会化推進機構

代理人弁護士 佐竹俊之

### 「公開質問状」の削除要請とご回答

当職は、表記 NPO 法人を代理して、ご通知申し上げます。

貴クラブは、本年7月4日貴クラブ会員である Y 氏を通して、当会に「公開質問状」なる文章を、送り主も「ジャパンシュツツフントクラブ一同」としか記載のない、文責者の署名も捺印もない手紙を送りつけられ、一方的に期限を切って返答を要請された上で、期限内に返答のない場合、インターネット等で公開するなど常軌を逸した要請をされました。

貴クラブは、当会と犬の教育訓練等を通していわゆる友誼団体ではありましたが、当会の会員でもなく、いわんや当会の内部問題にこのような「公開質問状」という形で口を出す立場の団体ではないことを、再認識されるよう、強く申し入れます。

さらに、本年7月11日貴クラブは貴クラブのホームページに「公開質問状」を公開されましたが、その内容は、質問状や記事引用という形を取りながら、その内容に当会田辺副理事長並びに前田理事長の名誉を毀損するがごとき表現があり、当会の名誉も毀損する結果となっており、到底許容するわけには参りません。

とりあえず、貴クラブに対して、貴ホームページからの「公開質問状」の削除を申し入れます。

また、本「公開質問状」が貴クラブの全体の意思なのか一部の意思なのか不明ですが、とりあえず一同の名義で送られた以上、貴クラブとの協力関係を絶たさせていただきます。当会のホームページからリンクを切りますので、ご承知おきください。もちろん貴クラブでのリンクもお切りください。また、当会ではすべての会員に、今回の措置を公表し、当会と貴クラブとは全く無関係な団体であることを徹底いたします。

また、益田殿は個人として当会に所属されておりますが、いつでも脱会届を受け付けますので、当会宛ご提出ください。

貴クラブが「公開質問状」の公開抹消をしない場合、法的措置を検討しますので、ご承知おきください。

本件につきましては、当職が全面的に委任を受けましたので、ご質問等ございましたら当職までご連絡下さい。

以上